

番号	11	事業名	県営中山間総合整備	市町村名	木曾町	路河川名		箇所名(ふりがな)		木曾中部(きそちゅうぶ)
----	----	-----	-----------	------	-----	------	--	-----------	--	--------------

ほ場整備



○ほ場整備により生産性の向上、営農の安定化が図られた。
○耕作放棄地の発生が防止されている。



農道整備



○農道整備により農産物の輸送効率化や維持管理の節減が図られた。

○適切な施設の維持管理
○遊休荒廃地の発生防止

集落道整備



○集落道整備により農村生活が快適になった。
○交通の安全が図られた。

情報基盤施設



○情報基盤施設整備や防火水槽整備により農村生活の安全が図られた。

活性化施設



○農産物加工施設を活用し、地元農産物の直売や加工品販売により多くの観光客が訪れている。
○農業所得の向上、生産意欲が向上し、活動団体は多くの表彰を受賞している。

○販売額 (H27実績 4,500万円)
○新商品開発 (H27実績 40種類)
H27信州の味コンクール優秀賞
○人気の弁当に予約殺到 (H27実績 60,000食)

交流施設



○地域のお祭りや都市農村交流等、多くのイベントに利用されている。



○秋のイベント「ふるさと祭り」など文化・スポーツイベントに利用されている。
○地域の子供達や観光客の憩いの場となっている。



○そば打ちやほお葉巻きなどの郷土食や農業体験など5種の農村生活体験メニュー
参加者 (H27実績 6700人)
○施設利用者 (H27実績 10,600人)



○併設されている体験施設では、伝統食材などの体験活動に利用され、都市農村交流に貢献している。
○廃校を活用しているため、農村生活の歴史等が保存、展示され、農村地域の歴史を知ることができる。